

鹿野川ダムの貯水池である鹿野川湖は、ボート競技や釣りなど多くの方に利用されています。また、渡り鳥であるオシドリの有数の飛来地としても知られており、自然環境面でも重要な役割を担っています。

湖面利用ルールは、このような鹿野川湖の豊かな自然環境を保全しながら、鹿野川湖を利用されるすべてのの方がより安全で快適に利用できるようにするために、関係する方々の話し合いにより作られました。

この湖面利用ルールをより多くの方に知っていただき、適切な利用をしていただくことで、鹿野川湖がますます愛される湖となることを期待しています。

## 鹿野川湖湖面利用ルールのポイント

### ●入湖証の発行

すべてのボートを利用される方は事前の届け出が必要となります。

### ●エンジン(燃料使用)付きボートの利用区間の設定

エンジン付きボートの利用範囲を栗木網場より上流とします。6月1日から7月31日までの期間は鹿野川湖大橋より上流に利用区間を拡大します。

### ●オシドリ保護区域の設定

オシドリの生息範囲を保護区域に設定し、9月20日から翌年4月10日までの期間は、すべてのボートに対して騒音や引き波を配慮しての航行や一部箇所の進入制限のご協力を求めます。



※ボートの利用範囲マップやルール詳細は「鹿野川湖湖面利用ルール全文」をご参照ください。